

卒業制作

謎解きイベントのブランディング



2年 グラフィック科 デザインコース 八島 蒼

企画概要

私は年度の代わり目にイラストコースからデザインコースに転コースしてきました。私にとってこの2年はイラストとデザインが持つ力の大きさをとても実感した2年間でした。私はその奥深さに魅了された一人であり、両コースの良さに触れたこの2年間は、「良いとこ取り」の選択だったと感じています。そこで、私はこの2年間の総復習として、培った全てのスキル活かした制作を行いたいと考えました。そして人に伝えるための手段として、密接な関係にあるイラスト・デザインを連動させた作品に挑戦することが、2年間の集大成と呼ぶのに相応しいと考え、このテーマを設定しました。



ロスフラワーについて

ゲームのグラフィックの制作というイラストの要素と、同時に何かの課題を解決をするというデザインの要素として、先生からご提案いただいた「花」をテーマに制作を行いました。

この制作の最終目標は「ロスフラワー」という課題を解決する企画を提案することです。「ロスフラワー」とは綺麗な状態のまま廃棄されてしまう花のことを指します。コロナ禍の影響で卒業式や結婚式など花が欠かせないイベントの中止が相次いだことで、花そのものの需要が低迷しつつあるという現状です。

<ロスフラワーが生まれる理由>



店舗の売れ残り



イベントの装飾花



生産者の元で供給過多になり
出荷されない



テーマ
コンセプト
ターゲット

花
花の良さを伝える
カップル・ファミリー層

開催想定

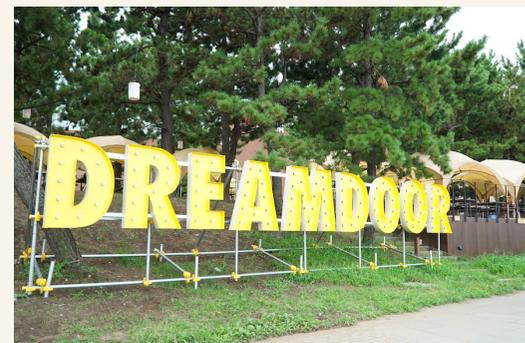
謎解きの舞台は花にゆかりがある場所として、「みなとみらい」を想定し、「ドリームドア横浜」という大規模なアウトドア施設でイベントを行う設定です。毎年春に赤レンガ倉庫で行われる「フラワーガーデン」という花のイベントに並ぶはずの花たちが、廃棄されることを恐れて逃げ込んだ先が今回のイベントの開催地というストーリー設定です。ロスフラワーの現状を知ってもらうための問題提起と、変化した生活様式に合わせて、新たな花の使い道を提案することがこのイベントの目的です。



毎年春に赤レンガ倉庫で
開催される
「フラワーガーデン」



そこに並ぶ花たちが
フラワーロスによって
廃棄されることを恐れる



赤レンガ倉庫の近くにある
アウトドア施設
「ドリームドア横浜」に逃げる

事前調査

開催想定場所への理解を深めるため、下調べを行いました。

実際にドリームドア横浜を訪れてみると、雄大な自然を感じられるフィールドで、リアル謎解きイベントの開催に最適な場所だと感じました。



キャラクターデザイン

今回はフラワーガーデンの中で名物のパンジー、ビオラ、マリーゴールド、ペチュニアの4つの草花と、それらを仕切る役のキャラクターの計5体をキャラクター化し、物語の登場人物にしました。

「花径が4cm以上はパンジー」、「小輪多花はビオラ」という花の特徴を活かし、パンジーとビオラは姉妹の設定にしました。

その他、丸みを帯びた花卉が特徴的なペチュニアは「可愛い物好き」、草丈が高く凛とした印象のマリーゴールドは「逞しい」など、花の要素からキャラクター性を構築していきました。



タイトルロゴ

イベントのタイトルは「花園と運命のしずく」です。「しずく」には花の栄養源である「水」と、悲しみの「涙」の2つの意味を持たせています。花に命を吹き込むか、廃棄される花を生み出し続けるか、“花の運命を握るのは私たちである”ということの意味するタイトルにしました。企業ロゴのようにシンプルすぎるものではなく、ゲームロゴのような賑やかさを重視して制作しました。

最初はモノクロでビジュアル作成。

イメージに近いフォントを仮置き。

これはフォントのイメージが合わなかったのでボツ...

花園と運命のしずく

文字組みや装飾を確定。

花園と運命のしずく



完成!

キービジュアル

ロゴと同じく、花の運命を左右する分岐点に立っていることを示すため、見る側の向きに向かってくるジグザグ構図を意識して制作しました。奥に赤レンガ倉庫を配置し、逃げ出してくる様子を切り抜いたイラストになっています。

緩急が無いと感じ配置方法を変更。
高さをつけリズムのある遠近感とバランスを見直しました。



2021.1.7^{FRI} ▶ 2021.2.10^{TUE}

開催期間
1/7^⑤ ▶
2/10^⑥
検索・発見報告時間
11:00~19:00

2021.1.7
2021.2.10

価格 1,000

販売場所 1,000

イベント情報のレイアウトも色々試し、
収まりの良いものに決定。



▲S=W728×H1030mm

パンフレット

パンフレットは、ブランディングの拠点になる
ドリームドア横浜や赤レンガ倉庫がある桜木町
の駅構内や付近の商業施設に置く想定で制作し
ました。

グッズ情報を掲載するため展開しました。



▲S=W182×H275mm

ノベルティ

しおりや芳香剤のようなイメージでデザイン性を意識しました。表面のデザインは最小限にとどめ、裏面にイベントの詳細を記載してあります。どのような特徴を持つ花なのかを知ってもらうため、擦るとそれぞれの花の匂いが出るかおり印刷を施したノベルティにしました。

当初は写真にキャラクターを添える構成をイメージしていましたが、制作していくとパツとしない...と感じ、イラストメインに変更。
匂いを気に入った人が自発的に花を「調べる」「買う」に繋げることができれば良いなという狙いも加えました。



▲S=W105×H148mm

謎解きキット

謎解きの手順は、受付で謎解きのキットを販売する形で、封筒に入った紙に描かれている謎を解読し、施設内に実際に隠された謎の手がかりを探し出すというものです。

- 

1 参加キットを購入し、物語を読み進める
- 

2 物語を解き、エリア内を探索
- 

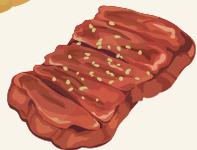
3 報告してクリア!



▲封筒：S=W105×H148mm
中身：S=W148×H210mm

メニュー

食べることを目的として栽培された花「エディブルフラワー」を使用したメニューです。エディブルフラワーは料理を華やかに彩るだけでなく、栄養価が高く身体に良い栄養素を含んでいるものもあります。花の新たな価値として知ってもらうためイベントのコラボメニューとして制作しました。デザインイメージは花屋にある黑板と店舗テントです。



リアル目なイラストイメージで途中まで描き進めていましたが...
作業効率や作品のイメージを考えてボツに。



使い道がなくなってしまった BBQ 用イラストおパンフレットに使用しました。



▲S=W297×H210mm

コスチュームデザイン

ディズニーテーマパークのキャストさんのコスチュームを参考に、施設内にいるスタッフにも統一感を持たせ、その空間に溶け込むようなデザインを目指しました。赤レンガ倉庫やドリームドア横浜のイメージカラーを彷彿とさせるカラーリングを意識しています。

またドライフラワーなどのアクセサリを取り入れ、それを実際にショップで販売するという設定です。

男



女



ワークショップ

花を扱ったワークショップがあればさらに花に触れる機会を与えることができるのでは無いかと考え、そのポスターを制作しました。

ワークショップで取り扱う内容は、幅広いジャンルのラインナップにしています。

基本的なパーツは上手に使いまわしました。



花園と運命のしずく
WORKSHOP
ちょっとした お土産や大切な人へのギフトにも！
生活の中にお花を飾りませんか？
笑顔あふれるワークショップを開催！

アロマワックスサシェを作ろう！
約60分
講習費 2000円
講習日 3月5日(土) 11:00~/14:00~
ふんわりと香る、火をつけないキャンドル。
ポタニカル素材を飾り付けてお部屋に飾ろう！
ドライフラワーからボロボロと落ちてしまった花びらを再利用しています。

ハーバリウムボールペンを作ろう！
約40分
講習費 500円
講習日 3月6日(日) 11:00~/14:00~
ペン軸に鮮やかなドライフラワーを閉じ込めたハーバリウムボールペン。
プレゼントやウェディングに人気！
素敵なボールペンでオシャレ度をアップしよう！

スワッグを作ろう！
約60分
講習費 1500円
講習日 3月12日(土) 11:00~/14:00~
花や葉を束ねて壁に飾る飾り花材は、プリザーブドフラワーやドライフラワーなど沢山の種類をご用意しております。

コルクドライフラワーを作ろう！
約30分
講習費 500円
講習日 3月13日(日) 11:00~/14:00~
小さなガラスのペンダントにドライフラワーの小花を詰めて、自分だけのオリジナルアクセサリを作ることができます。

詳しくはHPをご覧ください ▶ <http://www.dreamdoor.jp> DREAM DOOR 自然花巻、コロナの情勢により内容や開催情報に変更になる可能性がありますので、お届目必ずお次サイトを確認してください。

▲S=W728×H1030mm

まとめ

総復習ということで、イラスト演習やアドタイピングの課題を思い返して制作を行ってきました。
過去との自分の作品と比較できた分、技術の向上を実感できて嬉しかったです。

